

令和5年2月7日

第6回地域教育東予ブロック集会の報告について

- 1 開催日時 令和5年2月5日(日) 12:30～16:00
- 2 開催場所 西条市中央公民館
- 3 参加人数 83名 (実行委員等20名、本部実行委員6名、一般38名、中・高校生12名、引率教員7名)
- 4 実施プログラム(※詳しくはチラシ参照)

12:00～	受付開始
12:30～12:45	歓迎アトラクション ～今治西高等学校伯方分校郷土芸能部～
12:50～13:05	開会行事
13:05～14:35	シンポジウム 「若い力と地域を動かす！」 ・弓削高校 「起業部」 ・新居浜公民館「次世代ネットワーク」 ・小松高校 「ライフデザイン科」
14:35～14:50	休憩
14:50～15:55	ワークショップ 「しゃべろ～家」
15:55～16:00	閉会行事

※ 司会進行：新居浜市立北中学校 中学生

5 内容について (アンケート結果から)

(1) シンポジウムについて

ア 満足度 (4段階で選択)

満足 (88%)、どちらかという満足 (12%)、どちらかという不満 (0%)、不満 (0%)

イ 感想 (抜粋)

- 3校の発表者の皆さん、たくましいこれからのニューリーダーに期待が膨らみます！一人ひとりがしっかりと自立されていて、自分ごととしてそれぞれ地域の未来を考えて過ごしていることに感動しました。東予の未来=えひめの未来は明るいです！言葉が尽きません。ありがとうございました。
- 高校生が自分たちで考えて主体的に活動している姿に感銘を受けました。情報の共有は、様々な良い効果の連鎖が起きると同時に、自分のモチベーションにつながります。貴重な時間を提供いただき、ありがとうございました。
- 各学校・団体の取り組みのすばらしさはもちろん、発表者一人一人が気づきや展望を自分の言葉で語る力を持っていることに、学びの深さを感じました。
- 何かに取り組むこと、体験し、種々の苦労、成果は、将来の社会参加に役に立つと感じます。高校生のすばらしい発表としっかりした自信、将来への展望を聞かせてもらえて感動しました。
- 取組発表を聞いて、自分たちも前向きにやらなければいけないと思われました。どの高校生、中学生もしっかりと受け答えされていて感心しました。発表や質問が多く勉強になりました。

## (2) ワークショップについて

### ア 満足度（4段階で選択）

満足（88%）、どちらかという満足（12%）、どちらかという不満（0%）、不満（0%）

### イ 感想（抜粋）

- こうした場で出会えるみなさんとの交流を大切にしたいと思いました。幅広い年代の方の話を聞くことができ、いろいろと考えさせられました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。
- 幅広い年代での語り合いが楽しかったし、共有や共感することの大切など学ぶことができました。多くの年代の方の人生についてうかがうことで、自身の今後の生き方のヒントとなりました。
- 辛いことがあった体験を話してくださった人も複数いて、生活に関係がない場所や人に、心の中を話すのは、とても良かったように思います。
- 普段は会えることのできない方々と話ができ良かったです。これからの人生が楽しみになりました。語るのっていいな、心があつたかいなと感じました。
- 異年齢の方々と交流、人それぞれのお話が聞けて楽しく、若い人からは今後の夢を聞かされて、さわやかな気分でした。
- 人生の先輩の方たちからたくさんアドバイスをもらい、もっとポジティブに生きていこうと思いました。

## 6 全体を通しての感想（抜粋）

- 今回、地域に携わっている学生のみなさんの取り組みを聞く機会をいただきありがとうございました。どれも素晴らしくこれからの未来が安心できるなと思いました。
- 教育に携わる立場として、地域とのつながり、地域の方との関わりについて、改めて考えるきっかけになりました。ありがとうございました。
- アトラクションの太鼓、感動しました。力強い動きやきれいに揃った音に、日頃の練習ぶりや誠実な取り組み方がうかがえます。高校生から、郷土芸能をつなぐ大切さを教えてもらいました。いつかリアルで拝見したいです！
- 幅広い年代、幅広い地域の方と関わる機会はあまりないので、貴重な交流の場だと感じました。得るものは大きいと思うし、今後の生き方、在り方の参考になりました。
- 若い世代の子と話す機会がすごく新鮮で楽しみなひと時でした。
- 登壇したり、発表したりすることは若い人たちにとってすごく良い経験だと思います。弓削高校の生徒さんたちの質疑応答、受け答えは特にすごくすばらしかったです。
- 夢を持つこと、やりたいという気持ちを持つことは素晴らしいことだなと思いました。頑張ろうという気持ちを一層持つことができました。

## 7 次回に向けてテーマ、取り上げてみたいこと等（抜粋）

- コミュニティ・スクールについて学びたい。
- 今年と同じテーマが良い。
- 若者たちが今、臨んでいることを語り合いたい。
- それぞれの「悩み相談室」をワークショップでどうか。
- とにかく参集して、語ること。